

佐久市

「まち・ひと・しごと創生」に関する企業調査

拝啓 盛夏の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対して、各自治体において、人口減少に歯止めをかけるとともに、特徴を生かした自律的で持続的な社会をつくるために、まち・ひと・しごと創生法が制定されました。これを受けて、佐久市では、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示する「佐久市人口ビジョン」及び「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することになりました。

※より詳しい情報をお知りになりたい場合は、以下の佐久市HPをご覧ください。

(http://www.city.saku.nagano.jp/shisei/seisaku_shisaku/tihosousei/kossian.html)

佐久市の現在の人口は99,650人（平成27年4月1日現在）ですが、25年後の平成52年には約85,000人と1万人以上減少するという推計も出ています。このような状況のなか、人口減少による地域経済の縮小や住民の経済力の低下がさらに人口減少を加速させるという“負のスパイラル（悪循環の連鎖）”を断ち切り、誰もが安心して子どもを生み育てられる社会をつくとともに、活力あるまちづくりや仕事づくりを通して新しい人の流れを生み出していく必要があります。なかでも、産業を振興し、人々が働く場を創出することは、地域の発展にとって特に重要な課題と捉えております。

そこで、佐久市の現状を把握し確かな将来展望を描くため、市内事業所の中から100社を無作為に抽出し、現在の状況やご意見などをお聞きするアンケート調査を実施します。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、これからの佐久市のためにご協力くださいますようお願いいたします。

敬具

平成27年7月

佐久市長 柳田 清二

調査結果は、統計的に集計を行い、個別の事業所名等が特定される形での公表は行いませんので、ありのままにご回答くださいますようお願いいたします。

〈記入にあたってのお願い〉

- 回答は、用意された項目の中から当てはまるものに○をし、記述を要する項目は、必要事項をご記入ください。
- 記入が終わりましたら、返信用封筒に入れ、8月3日（月）までにポストへ投かんしてください。

〈この調査についてのお問い合わせ先〉
佐久市役所 企画部企画課企画調整係
電話 0267-62-3067（直通）

Ⅲ. 雇用・採用状況について

●現在の従業員数と内訳についてお伺いします

問7 貴事業所の従業員数を以下の区分に従ってご記入ください。

	正社員※		非正規社員※	
	男性	女性	男性	女性
20代以下	人	人	人	人
30代	人	人	人	人
40～64歳	人	人	人	人
65歳以上	人	人	人	人
☆ご記入が難しい場合、概算で構いません ※正規社員：正規の職員・従業員 ※非正規社員：パート、アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員、嘱託、その他				合計 人

●採用の状況についてお伺いします

問8 直近3年間の正社員の採用者数についてお聞きします。

区分		採用者数
新卒採用	高卒	人
	短大・専門学校卒	人
	大学・大学院卒	人
中途採用		人
上記のうち、現在も雇用している人数		人

●正社員の採用についてお伺いします

問9 正社員について、貴事業所の採用方針に最も当てはまるのはどれですか (当てはまるものひとつに○)	1. 社会人経験のない若年者を採用しじっくりと教育していく 2. 業界経験はないが基礎的なビジネスマナーを備えた者を採用し、実務は教育していく 3. 業界経験のある者を、即戦力として採用する 4. その他 () 5. 正社員採用の予定はない
問10 貴事業所で採用したい人材はどのような人ですか。 (当てはまるもの全てに○)	1. 同種の業務の経験がある者 2. 学歴があり、基礎学力が高い者 3. 特定の業務について高いスキルを持っている者 4. 判断力のある者 5. やる気のある者 6. 周囲と協調性がある者 7. 自社の文化になじみそうな者 8. リーダーシップがある者 9. その他 () 具体的な人材像についてお書きください

問11 上記のような人材は十分獲得できていますか (当てはまるものひとつに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分獲得できている 2. おおむね獲得できている 3. あまり獲得できていない 4. まったく獲得できていない
問12 正社員の獲得に関して課題となっていることは何ですか (当てはまるもの全てに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業界に対する若者の関心が薄く、募集を出しても応募が少ない 2. 会社が求める資格や実務経験、能力等の要件を満たす人材が見つからない 3. 給与や福利厚生など待遇面で都市部の企業に勝てず人材が集まらない 4. 教育にコストをかけられないため、若者を採用できない 5. 採用した社員がなかなか定着しない 6. 仕事に対する適性が判断できないため、即正社員として採用しにくい 7. 高校・大学等の動きが分からず、新卒採用がうまくいかない 8. その他 ()

●非正規社員の正規雇用化についてお伺いします

問13 非正規社員の正規雇用化について貴事業所では、どのようにお考えですか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既の実施している 2. 現在検討している 3. 今後様子を見て検討していく 4. 実施する予定はない
問14 (1.2.3.と回答した方) 非正社員の正規雇用化を実施、検討する理由は何ですか (当てはまるもの全てに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 非正規雇用に対するコストが高まっているから 2. 優秀な人材を獲得できるから 3. 人材を安定的に確保でき、サービスや品質を維持しやすいから 4. 非正規雇用者のモチベーションが高まるから 5. 正社員化することで組織を強くできるから 6. 補助金等優遇が受けられるから 7. 非正規雇用時に適正が把握できるため、ミスマッチを防ぐことができる採用手段と考えている 8. 企業の社会的責任として、雇用の安定化に寄与できるから 9. その他 ()
問15 (2.3.4.と回答した方) 非正社員の正規雇用化を実施していない理由は何ですか (当てはまるもの全てに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正規雇用化することによるメリットを感じないから 2. 人件費が増加するから 3. 経営状況が悪化したときに雇用調整が困難になるから 4. 正社員と非正社員の職務がまったく異なるから 5. 従業員が正社員となることを望まないから 6. その他 ()
問16 (5.と回答した方) 従業員が正社員となることを望まない理由は何ですか (当てはまるもの全てに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム勤務ができないから 2. 長期的に勤めることができないから 3. 転勤に対応できないから 4. ノルマや責任を負いたくないから 5. その他 ()

●今後の事業展開についてお伺いします。

問33 次の事業のうち、今後、貴事業所として取り組みたいものはありますか。 (当てはまるもの全てに○)	1. 新製品・新サービスの研究開発	2. 製品のデザイン開発
	3. 新事業分野への進出	4. 海外市場の獲得・販路開拓
	5. 地域資源を活用したビジネスの展開	6. PR・情報発信の強化
	7. その他 ()	
	上記に○をつけた内容について、具体的にお書きください。	

問34 雇用促進や産業振興のために、行政が行うべき施策について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

--

アンケートは以上です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。
お手数ですが今一度、記入漏れや誤記入等ご確認くださるようお願い申し上げます。